

さわやか

大阪きつかわ医療福祉生協
西成エリア さわやか編集委員会発行
06-6658-7400



2021年11月号

私が語る医療福祉生協の魅力(その2)

たまり場では組合員さんや地域の方々のご要望にこたえ、多様な世代を対象とした多様な班会をとりくんできました。こと、モーニング班会や昼食会は四〇名ほどが集まり、おしゃべりすることが、参加者みなさんの楽しみの場となっていました。今は残念ながら「コロナ感染対策上」飲食を伴う班会は中止をしています。東すれば再開したいです。

多様な世代を対象にした 多様な班会の開催

千本北支部では地域の中に、組合員さん、地域の方が集える「たまり場」「千本いこいの場」があります。元理事さんがご自宅の増設部分を提供していただきました。四〇名ほど収容できる広さで共同で使える台所も備わっています。

地域の中に 「たまり場」があります



千本北支部支部長
今村 太田雄さん

コロナ禍だからこそ 身体を動かす班会

そうした中でも緊急事態宣言中はのぞき、「健康体操」「スクエアステップ」「セラバンド体操」は開催しています。緊急事態宣言明けに開催した班会に参加された方々は体力が低下しているようでしたが、みんなで集まって身体を動かすのがとても気分がよいようです。

組合員さんの安否確認も 大事なとりくみ

支部では高齢者を対象にした熱中症訪問や毎月のペースデー訪問で組合員さんのお元気で過ごすかどうか、ご様子もお聞きしています。

地域と事業所を結び 医療・介護のケア

医療福祉生協は地域で楽しい行事をすることと、西成民主診療所や介護事業所の職員と連携し、組合員さんや地域の方々が病気になるたりした場合は医療・介護のケアにつながるものが出来るのが大きな魅力です。



地域にあってよかった！医療福祉生協の事業所紹介（その2）

ご存知ですか？ **地域密着型通所介護**とは利用人数18人以下の小規模のデイサービス施設に通っていただき、食事・入浴、その他の日常生活上の支援や生活機能訓練などご利用者様の心身機能向上や家族様の介護負担の軽減を目的に提供されるサービスです。（デイサービスセンターこつまの里は定員14名です）



地域密着型通所介護

デイサービスセンターこつまの里
大阪市西成区松 2-1-35-2F

こつまの里の特徴

デイサービスセンターこつまの里は西成エリアで2番目の地域密着型通所介護事業所として2019年7月に開所しました。

- ・安心、安全の送迎付き！
- ・少規模ならではの、緊密な対応
- ・足を伸ばせる浴槽でゆったり入浴！
- ・閉じこもり、孤独の解消
- ・同一事業所内で調理された減塩食
- ・介護予防運動指導員による集団リハビリの体操
- ・脳トレや作品制作などの作業リハビリ



落ち着いた畳の和室の空間でゆっくりとお過ごしいただけます。お食事付き無料体験を実施しております。お申込み等ケアマネージャーを通して、お気軽にご相談ください♪



利用される皆様一人ひとりに寄り添い
「住み慣れた町で自分らしく生きる」
その思いをお手伝いさせていただきます

